

NewsReleas

2020年8月放送決定！

日本初上陸！人気俳優エズラ・ミラー 長編映画初出演 & 主演作 『アフタースクール』放送決定！

名画チャンネル、シネフィルWOWOW（株式会社WOWOWプラス、東京都港区、代表取締役社長 郡司誠致）は、2020年8月に、人気俳優エズラ・ミラー（『ファンタスティック・ビースト』シリーズ、「ジャスティス・リーグ」）の長編映画初出演にして、主演を務めた「アフタースクール」（2008年／アメリカ）の日本初放送を決定いたしました。



演技派俳優、そしてファッション・アイコンとして今、最も注目を集める人気俳優エズラ・ミラー。彼の長編映画初出演にして主演を務めたミステリアスなドラマ「アフタースクール」が遂に日本初上陸します。

エズラ・ミラーが演じたのは、2人の女生徒の死を撮影してしまった名門高校の学生ロバート。

撮影当時16歳の透明感あふれるエズラ・ミラーは、インターネットに溢れる刺激的な動画に惹かれてしまう、思春期特有の危うさを持った少年を好演。長編映画初出演とは思えない存在感で、スターの誕生を予感させます。

彼女たちの死をきっかけに広がる不穏な空気や学校内の影の部分や浮き彫りとなる様を描き、誰もが動画を撮影し、発信できる時代の陰の部分にもフォーカスを当てた作品です。

本作の放送に合わせて、エズラ・ミラーの名を知らしめた「少年は残酷な弓を射る」の放送や公式プレスブック日本語版のプレゼントキャンペーンも予定しております。（詳細は後日発表）

■作品情報■

○タイトル：**アフタースクール** 原題：AFTERSCHOOL ○制作国：**アメリカ** ○制作年：**2008年**
○監督・脚本・編集：**アントニオ・カンボス**
○出演：**エズラ・ミラー、ジェレミー・ホワイト、エモリー・コーエン** ほか

■放送情報■ 2020年8月 日本初放送

エズラ・ミラー（1992年9月30日、アメリカ・ニュージャージー州出身）

高校を中退後、「アフタースクール」に出演し、俳優として本格的に活動を始める。2011年に出演した「少年は残酷な弓を射る」がカンヌ国際映画祭で上映され、世界的な注目を集める。他には、『ファンタスティック・ビースト』シリーズのクリーデンス・ベアボーン役やDCエクステンデッド・ユニバースの「ジャスティス・リーグ」のバリー・アレン / フラッシュ役などで知られる。ミュージシャンとしても活動。また、奇抜で個性的、ジェンダーレスなファッション・アイコンとしても注目されている。

シネフィル WOWOW

“シネフィル”とは映画を愛する人のこと。
素晴らしい映画をいつでも放送する名画チャンネル

スカパー！、J:COM、ひかりTVや全国のケーブルテレビ局で視聴頂ける名画チャンネル。
2017年4月にWOWOWグループの傘下となり、同年10月に「イマジカBS・映画」より名称を変更した。
公式サイト <http://www.cinefilwowow.com/>（視聴可能世帯：530万1千世帯／2020年4月末時点）